建設部ニュース

Shiogama
Vol.44
平成28年4月1日発行

① 塩竈市景観計画(案)が答申されました

●都市計画課

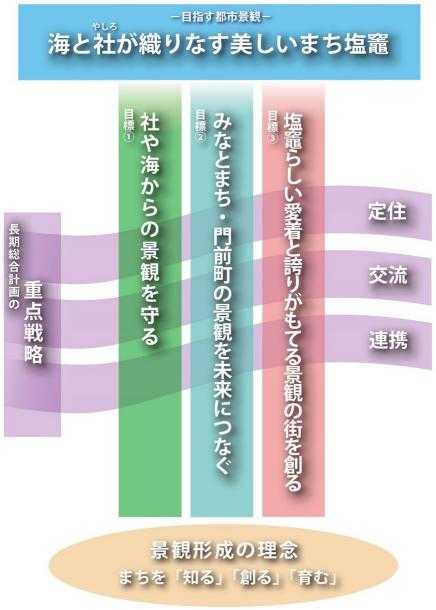
３月２４日（木）、塩竈市海と社の景観審議会の風見正三会長から、佐藤昭市長に対して「塩竈市景観計画（案）」が答申されました。

塩竈市は松島湾を望む風光明媚な自然美と、鹽竈神社に代表される歴史的建造物、風情を残す街並みなど、他地域にはない貴重な景観資源を多く有しています。このような景観を保存し、住みやすく美しいまちづくりを推進するために、塩竈市景観計画の策定を行ってきました。

これまで、景観審議会で６回にわたり審議を重ねていただき、市民団体や町内会とのまちづくり懇談会、景観シンポジウムの開催などにより、今後の目指すべき景観の方向性を議論してきました。景観計画の中で、塩竈市の目指す都市景観を「海と社が織りなす美しいまち塩竈」と定め、今後はその実現のため取り組んでいきます。

▲答申の様子（右：風見正三会長）

▲8月に開催した景観シンポジウム



▲目指す都市景観

② 中の島地区道路災害復旧工事が完了しました

●土木課

平成２７年８月下旬から行われていた中の島地区災害復旧工事が、３月に完了しました。新富町貞山通線（ヤマザワ南側の道路）の補修や、中の島１・２号線の車道・歩道の一部箇所の既存舗装と側溝の再施工を行いました。工事期間中、ご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力に感謝申し上げます。

▲工事前（８月１８日撮影）

▲工事後（3月３０日撮影）

③ 第2回塩竈市都市マスタープラン改定有識者懇談会を開催しました　●都市計画課

３月２４日（木）、『第２回塩竈市都市マスタープラン改定有識者懇談会』をセレーノ本塩釜駅前の11階スカイラウンジで開催しました。今回は、全体構想案や分野別方針について検討を行い、学識経験者や様々な分野の方からご意見をいただきました。

今後も、有識者懇談会や市民の皆さんとの地域懇談会等を経て、土地利用や道路をはじめとする都市施設の整備方針、各地域におけるまちづくりの方向性を決め、２０年先の目指すべき本市の都市像を示し、都市マスタープラン改定を進めてまいります。

▶会長　風見正三教授（宮城大学）

▶第２回有識者懇談会

④ 市営東玉川住宅の外壁等改修工事が完了しました　●定住促進課

３月２５日（金）、昨年１０月に着工した市営東玉川住宅の外壁等改修工事が完了しました。

昭和４９年に建設された東玉川住宅の長寿命化を図る目的で、脆弱部・欠損部の補修、剥落防止処理等が行われ、住民の方の安全性を確保しました。

また、屋上防水改修工事も実施され、断熱改修を併せて行い、居住性の向上が図られました。

『派遣職員の方々の辞令交付式が行われました』

３月２５日（金）、他自治体からの派遣職員の方々の辞令交付式が行われました。

建設部でも3月で任期を終えられ、帰任される方が１１名おり、辞令を受け取りました。派遣職員の皆様には、本市の災害復旧・復興事業のために、多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

全国から多くのご支援をいただいていることに感謝し、今後も親交を深めてまいります。

掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

①③都市計画課TEL022-364-2510　②土木課　TEL022-364-1118

④定住促進課TEL022-355-8347

塩竈市ホームページにバックナンバーを掲載しています！

（スマホ用）

塩竈市公式サイト　http://www.city.shiogama.miyagi.jp/　『建設部ニュース vol.44』発行／塩竈市建設部

塩竈市建設部ニュースのフェイスブックもご覧ください！！

塩竈市建設部　フェイスブック　検索